

初開催・秀吉ゆかりの西洋古楽も

横浜・三溪園 「観月会」

2026 年 9 月 25 日(金)～29 日(火)

国指定名勝「三溪園」(所在地：横浜市中区)では、2026 年 9 月 25 日(金)から 29 日(火)までの 5 日間「観月会」を開催します。期間中はライトアップされた古建築を愛でながら庭園散策ができるほか、「臨春閣」を舞台に日替わりで「薩摩琵琶」「雅楽」「西洋古楽」「サクソとピアノ」「箏曲」をご鑑賞いただけます。特に、満月の 9 月 27 日(日)には初開催の「秀吉が聴いた西洋の音 ～天正遣欧使節の音楽絵巻～」と題した、ハープと打楽器の音色をお楽しみいただけます。

中秋の名月が映える秋の夜に、情緒あふれる空間で日常を忘れるひとときをお過ごしください。



#### 「観月会」概要

日 程 | 2026年9月25日(金)～29日(火) ※中秋の名月：9月25日(金) 満月：9月27日(日)  
時 間 | 日没後～20：30 (最終入園 20：00)  
料 金 | 無料 (入園料別途)  
演奏会場 | 内苑 臨春閣 ※鑑賞場所は、臨春閣前 芝生広場となります。  
主 催 | 公益財団法人三溪園保勝会  
音響協力 | 太陽倶楽部

## 演奏スケジュール

### 9月25日(金) 薩摩琵琶

時間 | 18:15~20:00

曲目 | 老椿、遠干潟 他

演奏 | 薩摩琵琶錦心流中谷派裏水会(さつまびわきんしんりゅうなかたには  
じょうすいかい)



### 9月26日(土) 雅楽

時間 | 18:00~20:00

曲目 | [管絃] 盤渉調音取、千秋楽、越殿楽、蘇莫者破

[舞楽] 登天楽、抜頭

演舞 | 横浜雅楽会



### 9月27日(日) 秀吉が聴いた西洋の音 ~天正遣欧使節の音楽絵巻~

時間 | 18:00~18:25 / 18:45~19:10 / 19:30~19:55

曲目 | ジョヴァンニ・ピエルルイーゲ・ダ・パレストリーナ(c1525-1594)  
Sicut cervus - 泉の水を求める鹿のように 他

演奏 | 伊藤 美恵・蔡 怜雄(さい れお)



### 9月28日(月) サックスとピアノで奏でる日本の唄~世界の唄

時間 | 18:00~18:30 / 18:40~19:10 / 19:20~19:50

曲目 | 風、薫る~風と町、ムーンリバー、見上げてごらん夜の星を、  
かぐや姫の物語~いのちの記憶 他

演奏 | シャンティドラゴン



### 9月29日(火) 箏曲

時間 | 18:00~20:00

曲目 | 荒城の月、久遠、SUKIYAKIメドレー(上を向いて歩こう、明日が  
あるさ、見上げてごらん夜の星を)、ジブリメドレー

演奏 | 琴美会



\* 臨春閣前の芝生に座っての鑑賞となります。

\* 足が弱い方・車椅子の方には、優先エリアを数席ご用意しています(先着順)。

\* レジャーシートや椅子の持ち込みはご遠慮ください。

\* 写真や動画の撮影の可否は日によって異なります。当日のアナウンスでご確認ください。

\* 三脚や自撮り棒の使用はご遠慮ください。

\* 演奏開始・終了時間は前後する場合があります。荒天の場合は内容を一部変更または中止とする場合があります。

※夜間は園内観覧エリアを一部制限しています。古建築ライトアップは以下の建物及びその周辺で実施します。

(外苑) 旧燈明寺三重塔、旧燈明寺本堂、涵花亭、観心橋、鶴翔閣

(内苑) 御門、臨春閣、旧天瑞寺寿塔覆堂、亭樹、聴秋閣、海岸門

## 臨春閣について

内苑の中心となる臨春閣は江戸時代初期に建てられたといわれ、三溪園の創設者・原三溪によって、園内のどの建物よりも念入りに移築を行った重要文化財建造物です。原三溪は、臨春閣を豊臣秀吉が建てた聚楽第<sup>じゅらくだい</sup>の遺構として扱い、数寄屋風書院造りの室内を残しながらも、三重塔の眺望を考えた各棟の配置変更、屋根の形状や素材の変更など、創意と工夫を重ね、見事な景観を完成させました。



**期間限定出店** ※2026年8月27日現在。追加の場合はホームページにてお知らせします

### ことことワゴン(香老舗 松栄堂)

日時 | 9月27日(日) 15:00~20:00

会場 | 中央広場付近

内容 | スティックタイプのお香、和紙袋と香りを選べる匂い袋の販売



### 日本茶専門店 茶倉 SAKURA

日程 | 9月25日(金)~29日(火) 13:00~20:00(ラストオーダー19:30)

会場 | 三溪記念館ロビー 茶論望塔亭

内容 | 季節の和菓子和抹茶・煎茶などの提供



### Honmoku.Ry

日時 | 9月25日(金)・26日(土)10:00~20:30

9月27日(日) 17:00~20:30 ※なくなり次第終了

会場 | 中央広場

内容 | 三溪園の梅を使ったクラフトビール「麦梅酒」の販売



### むめや

日時 | 9月27日(日)・29日(火) 15:00~20:00 ※なくなり次第終了

会場 | 三溪記念館内

内容 | 自家製梅酒でつくった和菓子「ひなた梅」の販売



## 三溪園について

三溪園は生糸貿易により財を成した実業家・原三溪によって創られ、1906 年(明治 39)5 月 1 日に一般公開されました。約 17.5ha(東京ドーム約 3.7 個分)に及ぶ園内には、廃仏毀釈などによる荒廃から守るため、京都や鎌倉などから移築された歴史的価値の高い建造物が巧みに配置されており、古建築と自然が調和した四季折々の景色が楽しめる日本庭園です。開園当初は「遊覧御随意」を掲げ外苑を 24 時間無料開放するなど、「美しいものはみんなで一緒に楽しむもの」という原三溪の想いが反映されています。原三溪の存命中は新進芸術家の育成と支援の場ともなり、横山大観、下村観山、前田青邨らを輩出するなど、日本美術への貢献も評価されています。戦災により大きな被害をうけ、1953 年(昭和 28)に原家から横浜市に譲渡されるのを機に財団法人三溪園保勝会が設立され、現在に至ります。2007 年(平成 19)には国の名勝に指定され、現在園内にある 17 棟の古建築のうち 10 棟が重要文化財、3 棟が横浜市指定有形文化財に指定されています。

## 施設概要

|           |                                                                                                   |
|-----------|---------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 施設名       | 三溪園 (さんけいえん)                                                                                      |
| 運営        | 公益財団法人三溪園保勝会                                                                                      |
| 所在地       | 〒231-0824 神奈川県横浜市中区本牧三之谷 58-1                                                                     |
| 連絡先       | TEL 045-621-0635                                                                                  |
| 公式 HP     | <a href="https://www.sankeien.or.jp">https://www.sankeien.or.jp</a>                               |
| Instagram | <a href="https://www.instagram.com/sankeien_garden">https://www.instagram.com/sankeien_garden</a> |
| X         | <a href="https://x.com/HSankeien">https://x.com/HSankeien</a>                                     |
| 入園料       | 大人 900 円／小中学生 200 円<br>横浜市内在住の 65 歳以上 700 円 (本人確認書類の提示が必要)                                        |
| 開園時間      | 9:00~17:00 (最終入園 16:30) ※通常時<br>※観月会期間中は 9:00~20:30 (最終入園 20:00)                                  |
| アクセス      | JR 根岸線根岸駅から市営バスで 10 分「本牧」下車、徒歩 10 分<br>横浜駅東口から市営バスで 40 分「三溪園入口」下車、徒歩 5 分                          |



## 本リリースに関する報道関係者からのお問合せ

公益財団法人三溪園保勝会 事業課 吉川・門脇

TEL : 045-621-0635 / FAX : 045-621-6343

MAIL : websupport@sankeien.or.jp